

5月14日 朝の勉強会

「紹介状」 研修医 K先生

紹介状と異なる診断に至った症例

三叉神経
痛が良く
ならない
と紹介状

三叉神経
痛かあ

薬が
足りないから
かな

上顎洞炎
だったあ

検査は念のため
異常はないはず

反省点

患者を診察する前に、紹介状の診断を疑わなかった
検査しても異常はないだろうと思って検査をした
診断名を疑わず、治療方針を決めた

Take home message

紹介状の診断名はあくまで前医が考
えているものであり、自分の診断の
根拠にはならない

→ 前医の診断名は怪しい、ぐら
いに考える

初めて患者と接するような気持ち
を持って、自分でもう一度、鑑別診断
を挙げた上で、診断をする

・ 前医がまとめた症状の経過は正し
いため、症状の経過は参考にする